

FV-L200B1

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB

サポートする機能

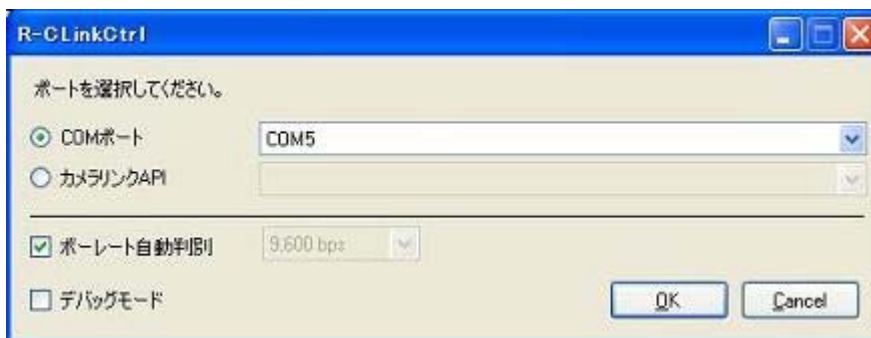
| 取り込みモード名称 (ファースト呼称) | 対応カメラ機能名称 | 備 考 |
|------------------------|------------|--------------------------|
| ノーマル（通常）入力 | ノーマルモード | 露光時間はカメラコントロールソフトウェアにて設定 |
| ランダムトリガ入力 | パルス幅トリガモード | 露光時間はソフトウェア設定 |

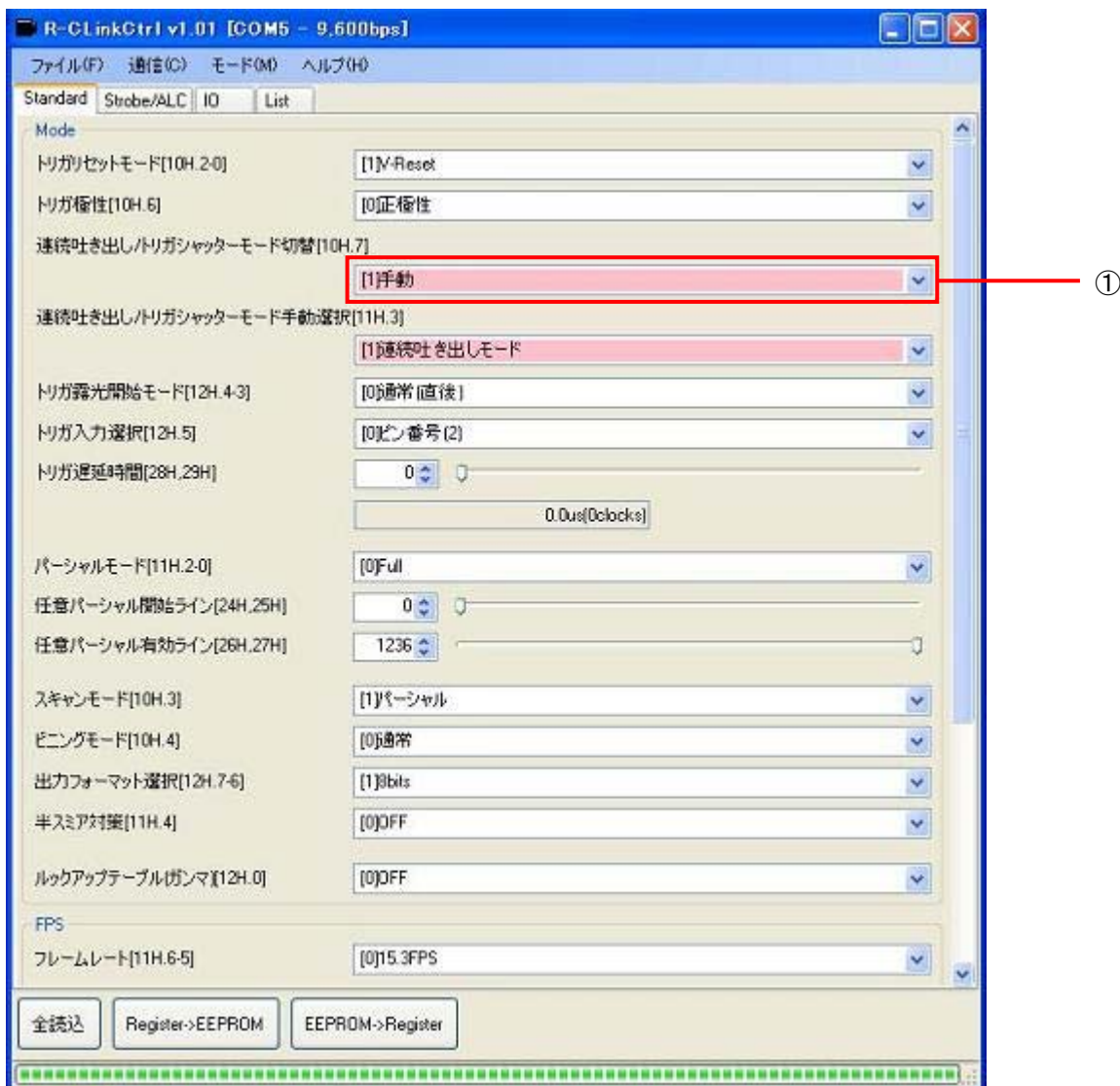
各モード共通の設定

カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API を使用して設定を行う必要があります。

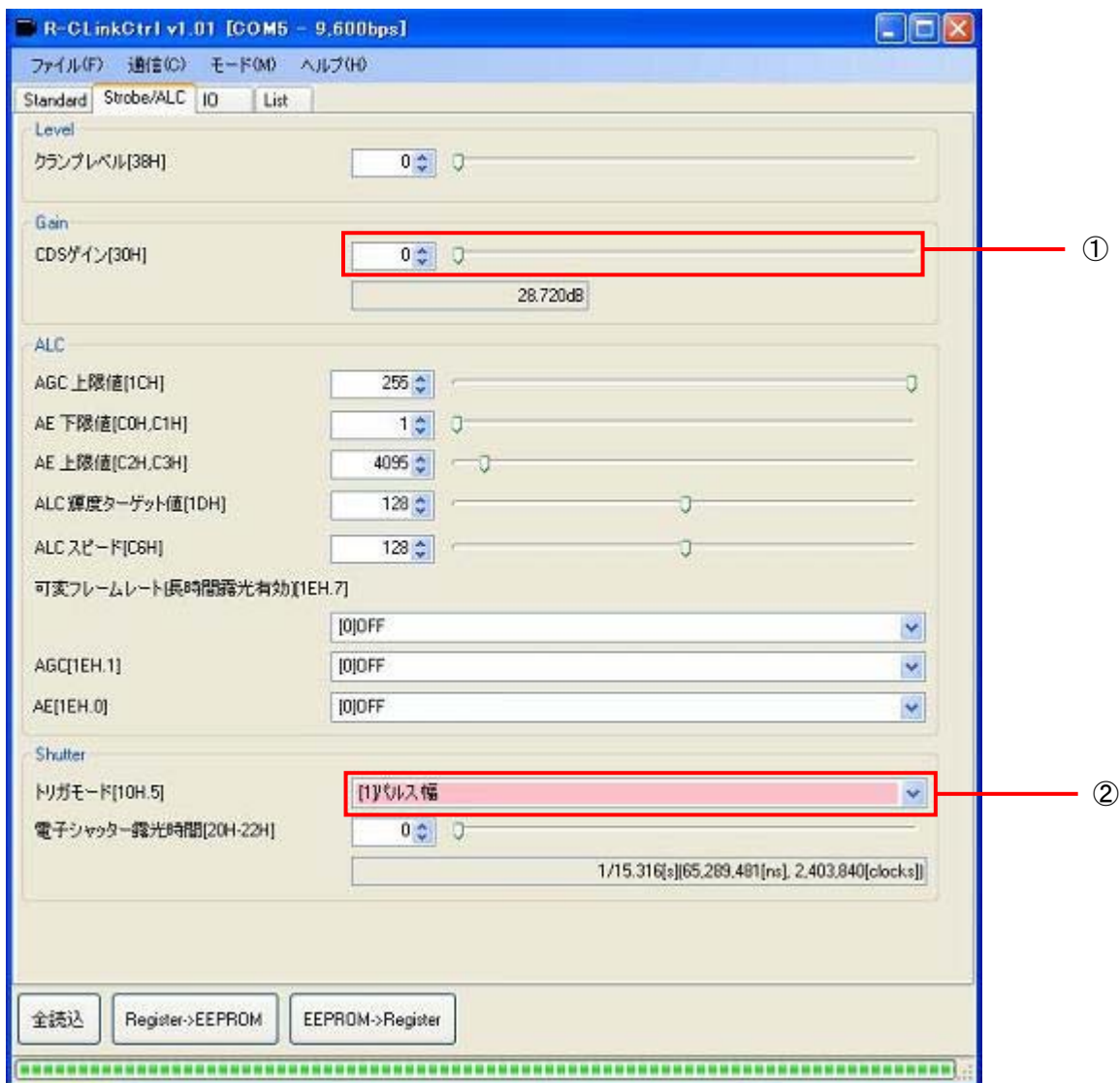
以下、カメラメーカー提供のコントロールソフトウェア、“R-CLinkCtrl_x86_ver1_00”を使用した場合の設定を示します。

通信ポートの設定は ポーレート自動判別とします。COM ポート番号はボードの設定に合わせてください。





①連続吐き出し/トリガシャッターモード切り換え： “[1]手動” に設定します。



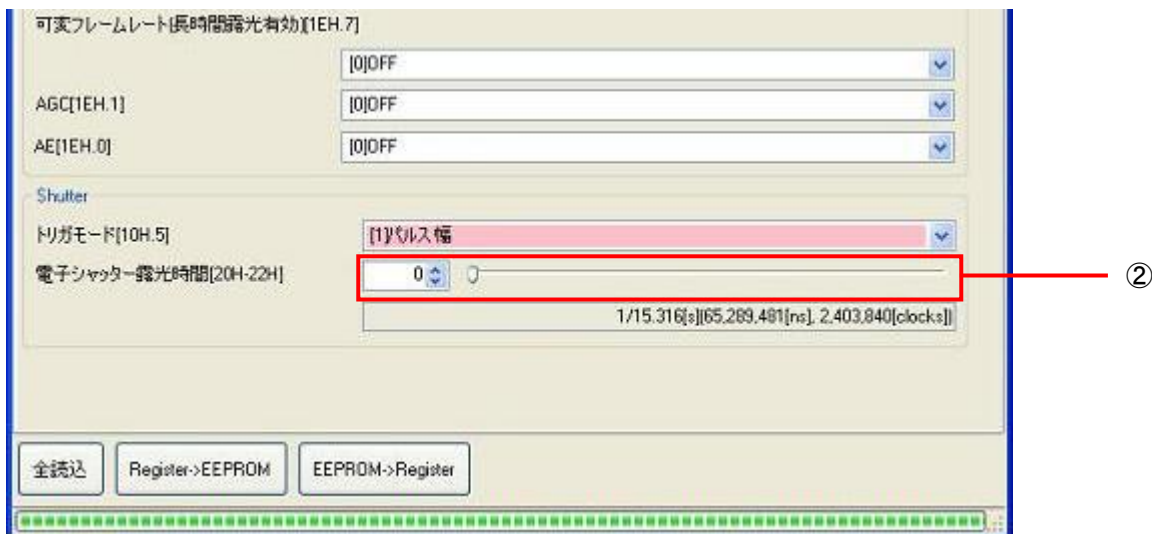
- ①ゲイン：任意の値に設定します。
- ②トリガモード：“[1]パルス幅”に設定します。

取り込みモードに依存する設定

ノーマル入力モード



①連続吐き出し/トリガシャッターモード手動選択：“[1]連続吐き出しモード”に設定します。



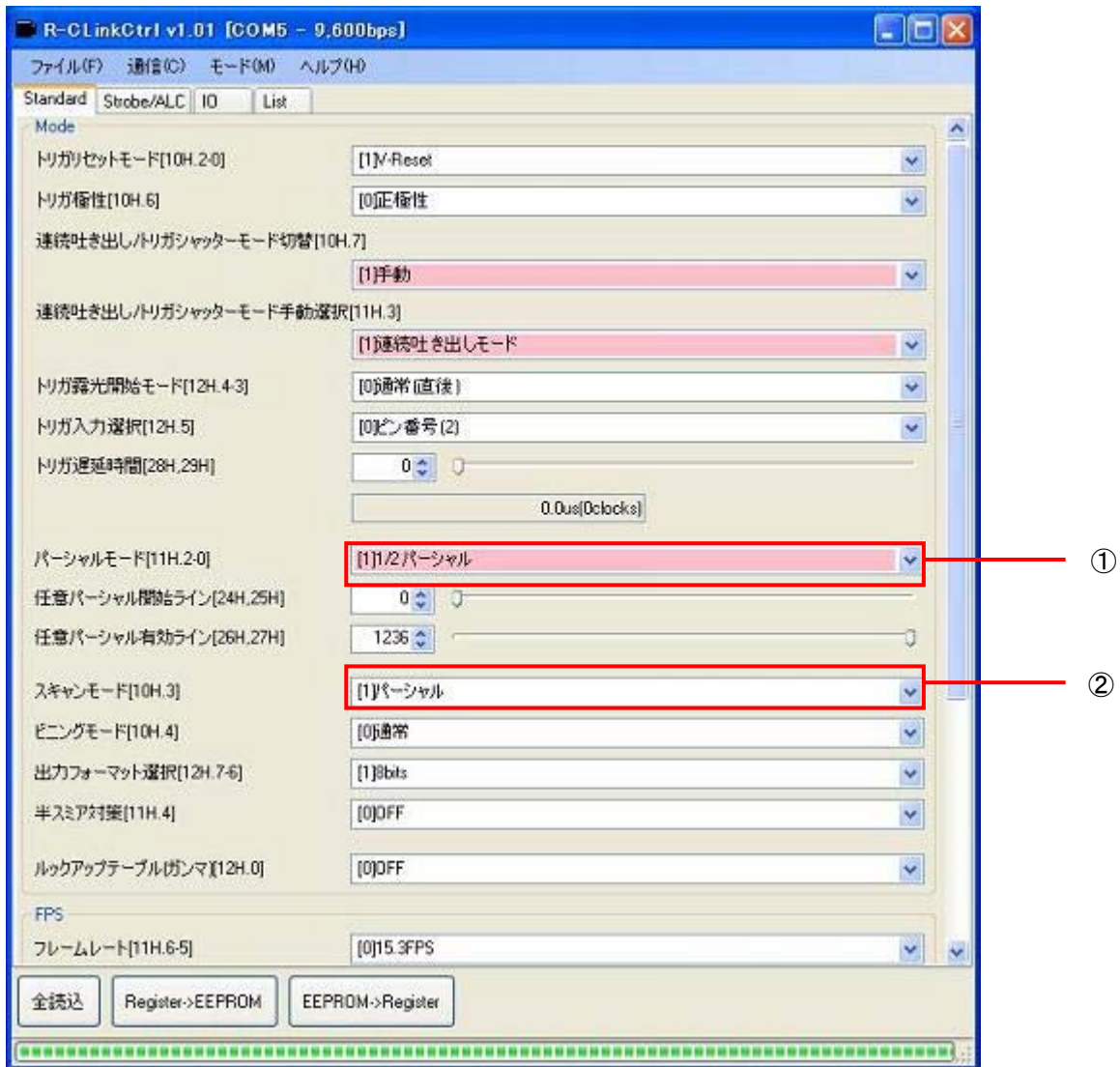
②電子シャッター露光時間：任意の値に設定します。“0”を設定すると電子シャッターは OFF となります。

ランダムトリガ入力モード



①連続吐き出し/トリガシャッターモード手動選択： “[0]トリガーシャッターモード” に設定します。

パーシャルモードに依存する設定



①パーシャルモード： “[1]1/2 パーシャル”、“[2]1/4 パーシャル” の中からに任意のパーシャルスキャンモードを設定します。

②スキャンモード： “[1]パーシャル” に設定します。

留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- その他の設定は、工場出荷状態でご使用頂けます。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、株式会社リコーより提供される「製品仕様書」及び「ユーザズガイド」を参照してください。